



2019年3月25日
イオン株式会社

イオン(株)、イオンモール(株)「なでしこ銘柄」に選定されました



イオン株式会社（取締役兼代表執行役社長 岡田 元也）とイオンモール株式会社（代表取締役社長 吉田 昭夫）は2019年3月25日、2019年度の「なでしこ銘柄」※1に選定されました。イオン株式会社は2年連続、イオンモール株式会社は3年連続の選定となります。

イオンは、2013年に「女性管理職比率2020年50%」という目標を掲げ、グループ一丸となり取り組みを進めています。2014年には、グループ主要企業約70社に推進体制を整え、個社の課題に対応した取り組みを始めました。その後は、グループ内のダイバーシティ推進企業を表彰する「“ダイ満足”アワード」の開催、事業所内保育施設等のインフラ整備、階層別セミナーの実施などダイバーシティ経営の実現に向け取り組んでいます。

イオン株式会社は、上記に加えてイクボス※2育成が評価されました。毎月19日を「イクボス」の日とし、管理職を対象に「イオンのイクボス検定」※3を初級・中級に分けて実施しています。また、社員の推薦をもとに「イクボス個人賞」を、年度ごとに選定し表彰しています。これらを通じ、全ての社員が仕事と生活の両立への意識を高め、お互いを理解しあう働きやすい職場の実現に努めています。

イオンモール株式会社は、仕事と育児の両立支援として、事業所内保育園「イオンゆめみらい保育園」を現在までに18カ所設置し（グループとしては25カ所の設置）、今後も拡大する予定です。また2017年度には、勤務地限定社員も部長職まで昇格できるよう制度変更を行うなど、柔軟な働き方が可能となる制度の見直しを進めています。

イオンは、今後も「絶えず革新し続ける企業集団」として、ダイバーシティ経営をさらに推し進め、多様な人材の価値観・能力を活かすことでお客さま満足の向上に努めてまいります。

※1 なでしこ銘柄：

経済産業省が東京証券取引所と共同で、2012年度より女性活躍推進に優れた上場企業を「なでしこ銘柄」として選定し、発表しています。「中長期の企業価値向上」を重視する投資家に魅力ある銘柄として「なでしこ銘柄」を紹介することで、企業への投資を促進し、各社の取り組みを加速化していくことを狙いとしています。

※2 イクボス：

職場で共に働く部下・スタッフのワークライフバランス（仕事と生活の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績にも成果を上げ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司のことを指します。

※3 イオンのイクボス検定：

イオンでは毎月19日を「イクボス」の日と設定し、グループ企業の管理職を対象にイクボスの知識を問う、独自の「イオンのイクボス検定」を実施しています。

以上